

ISO9000s / 14000s 認証取得企業紹介 I

1. 取得企業名

ナショナル自転車工業株式会社

2. 取得ISO

ISO14001

3. 認証番号

EC99J1013

4. 取得日

平成11年5月26日

5. 認証取得の経緯、理由

- ・ 松下電器グループ全体として環境マネジメントシステム構築を進め実行しており、その手段として「ISO14001」の取得を進めました。
- ・ 経営理念そのものが環境保全と深く結びついており、環境品質、環境性能に優れた製品作りを推進するのは企業の役割の一つであります。
- ・ 経営改革として、開発、製造、販売一体となった「たいどう活動」を打ち出し、そのまとめとして認証取得に挑戦しました。

6. 認証取得の留意点

運用面としては、

- ・ 現状把握を各課で実施し、自主的な計画、目標（やるべきこと）を明確にすることを心がけました。
- ・ 日常業務と現場活動をマッチングさせた委員会をつくり、実行できる組織、仕組みとしました。
- ・ 認証取得活動は、朝会、夕会の活用、女子社員独自の活動、外部業者への啓蒙、また社長自らのピラ配り等、全体活動として展開させました。
- ・ メンバーに実情がわかる実行できる人を選任し、責任者、事務局には強いリーダーシップが必要です。
- ・ 社内活動だけでなく第三者に入ってもらい妥協を許さない運用をしました。

作業面としては、

- ・ 「環境側面の影響評価」これはインプット、アウトプットの両面より、過去現在の環境負荷物質を、項目、場所、車両等細かく抽出し、評価区分を直

接影響、間接影響に分け合計の使用料、保有量で評価するものです。個々の数字と合計目標の整合性に苦勞し、環境側面の抽出をできるだけ正確に実施することを徹底しました。

7. 認証取得の効果、メリット

- ・ 地球環境破壊を防ぐための企業としての自主的義務活動であり、事業そのものが環境保護活動であるという認識が持てました。
- ・ 経営ロスコストへの関心度が高まりました。
- ・ 業務完遂に関する手段・目的・目標を明確にする習慣が付くようになりました。
- ・ 開発・製造・販売一体となった経営活動の推進という意識が持てました。

8. 今後の課題

- ・ 商品としては、価値のあるもの、大切に乘っただけの自転車の開発製造を行っていきたい。
- ・ 事業としては、機会あるごとに自転車とクリーン、健康づくりの関連性を訴えていきたい。
- ・ ものづくり活動そのものに対しては、新素材や新工法を研究しファッション性や利便性を工夫して楽しんでつくりたい。

と考えています。

この恵まれた自転車事業に携わることを誇りとし、まず当社の利益体質を改善し皆様とともに「21世紀を自転車の時代」にするべく新しい環境や文化の創造に全力を尽くしていきたいと思ひます。

<事務局より>

自転車業界、車いす業界でISO9000s / 14000s 認証取得された企業をシリーズで紹介いたします。業界企業で、認証取得をされましたら技研総務部までご一報いただければ幸いです。

なお「第1回」ナショナル自転車工業(株)のISO14001認証取得については、「自転車内外情報」誌第9号(当協会刊)に詳細記事が掲載されていますのでご参照ください。